

# ユーザーガイド



ヘルスジョガー

H203-2008

## 開梱前にご確認下さい。

商品がとどきましたら破損がないかどうか全ての梱包についてよくチェックしてください。目に見える部分の破損については、その時点で破損を運送業者に確認してもらってください。もしなかった場合、運送業者が破損の責任を拒否する場合がございます。また破損などが受け取り時点の視覚検査で発見できず後で破損等が発見された場合でも運送業者にご連絡下さい。その際は梱包材等も全て必要となりますので処分されぬようお願いいたします。



## 目次

安全上のご注意	2-5
必ずご使用前によくお読みください。	
各部の名称	6
内容部品の確認	7
組み立てる前にご確認下さい。	
組み立て方法	8-9
コントロールパネルの説明	10
使い方	11
ハートレートセンサーの使い方	12
ハンドパルス	13
簡単操作方法	14
プログラムの種類	15
プログラムの操作方法	16
お手入れと整備	17
走行ベルト調整方法	18
トラブルシューティング	19
エラー対処方法	20
パーツリスト	21
分解図	22-24
配線図	25
モーター基盤ランプ説明	26
仕様書	27
保証書	28




このユーザーガイドは本機の組み立て方法、注意事項、使用方法、  
 お手入れ、整備方法、トラブルシューティングなどが載っております。  
 本書はなくさない様に注意し、いつでも手にとって見る事が出来るよう  
 にしてください。

# 安全上のご注意 1 お使いになる前によくお読みください







- ここに示した警告サインと図記の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サイン	内容
 <b>警告</b>	<u>誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</u>
 <b>注意</b>	<u>誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害☆の発生が想定される内容を示します。</u>





☆物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例	
	△記号は注意(警告を含む)を表示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“感電注意”を示します。
	○記号は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、○の中や近くに文章や絵で示します。
	●記号は強制(必ず守ること)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“一般的な強制”を示します。



## ●健康を害することのないために必ず守っていただきたいこと




 <b>警告</b>		 <b>注意</b>	
本機は、健康な人を対象とした商品です。心臓病、高血圧症、糖尿病、呼吸器疾患、変形性関節症、リウマチ、痛風、妊娠中のかた、その他病気や障害のあるかた、リハビリを目的とするかた必ず医師と相談のうえ使用してください。		運動前のウォーミングアップ、運動後のクールダウンは必ずおこなってください。	
・事故や体調不良をおこす原因となります。		日頃、運動していないかたは、徐々に運動強度を上げるようにしてください。	
運動中、身体に異常(めまい、冷や汗、吐き気、脈拍の乱れ、動悸など)を感じたときは、ただちに運動をやめてください。		・ケガや健康を害する恐れがあります。	
・健康を害する恐れがあります。		飲食後や疲労時、運動直後、または体力の状態が平常でないときは、運動をおこなわないでください。	
		・健康を害する恐れがあります。	

## ●本機を安全に使用していただくために必ず守っていただきたいこと



 <b>注意</b>		 <b>注意</b>	
本機は、取扱説明書に従って正しく使用してください。		ご使用前に、ベルトに亀裂や摩擦などの変化がないか、接地部のがたつきや、ハンドルなどの接合部に異常がないか確認してから使用してください。	
・ケガをする恐れがあります。		・使用中に破損すると危険です。	
ベルトが一方に片寄ってきたり、はずれそうになったときは、使用を中止し、ただちにベルト調整ネジで調整してください。		乗降する場合などにハンドルにもたれかからないように、注意してください。	
・ケガをする恐れがあります。		・転倒やケガをする恐れがあります。	



## 安全上のご注意 2

 注意	
<p><u>運動に適した服装で使用してください。</u> <u>回転、駆動部に巻き込まれる恐れがあるため、ひも類のない服装にしてください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガをする恐れがあります。</li> <li>・衣服を損傷する恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>本機は、運動に適した靴を履いて使用してください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガをする恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>トレーニング中は必ず安全キーを使用してください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故を誘発する恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>ベルト幅の中央を歩いてください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベルトの端や左右に片寄って歩くとベルトの片寄りや摩耗、破損の原因となり、ケガをする恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>動かない場合や異常を感じたときは、使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグを抜き、ご購入された販売店までご連絡下さい。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発火したり、故障や事故の原因となります。</li> </ul>	

 注意	
<p>最大使用体重は 150kg です。それ以上の場合は使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用中、破損する恐れがあります。</li> <li>・安全装置が作動し、ベルトが急に停止する恐れがあります。</li> </ul>	
<p>同時に 2 人以上で使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガをする恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>本機は、別の用途に使用しないでください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガをする恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>走行中、歩行デッキに飛び乗ったり、飛び降りたりしないでください。また、トレーニング中に本機を動かしたり、周囲の人が使用者を押ししたりしないでください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故の誘発や転倒の恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>トレーニング中、ベルトの走行方向に対し逆方向につっぱったり、足をひきずるような歩行はしないでください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベルトに無理な力がかかり、安全装置が作動し、ベルトが急に停止する恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>ベルト調整中はベルトに触れないでください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガをする恐れがあります。</li> </ul>	
<p><u>分解や修理、改造をおこなわないでください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発火したり、故障や事故の原因となります。</li> </ul>	

### ●お子様の事故やケガを防ぐために必ず守っていただきたいこと

 警告	
<p>開梱したときにでるビニール袋で遊ばないようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・窒息する恐れがあります。</li> </ul>	

 警告	
<p>使用中、本機の周りにお子様近づけないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガをする恐れがあります。</li> </ul>	

## 安全上のご注意 3

⚠ 警告	
保護者のかたは、お子様が本機で遊ばないようにご注意ください。	⊘
本機を使用しないときは、お子様がぶらさがったり、寄りかかったりしないように注意してください。 ・ケガをする恐れがあります。	

⚠ 注意	
お子様が保護者の指導監督なしに勝手に使用しないようご注意ください。 ・ケガをする恐れがあります。	!



### ●設置や移動するときに必ず守っていただきたいこと




( テレビ等電磁波の発生する機器より2メートル以上離れた場所に設置してください。)





⚠ 注意	
乗り降りや運動に十分なスペースを確保してください。 ・事故の誘発や転倒の恐れがあります。	!
<b>水平な堅い床の上に設置してください。</b> ・転倒してケガをする恐れがあります。 ・本機が沈み込み、畳、じゅうたんにベルトがすれて損傷したり、摩擦熱で発火、発煙の恐れがあります。	
表示ユニットを取り付けている固定用ネジやスタンドの取り付けネジが確実に取り付けができていないか、また、調整部が適切に調整されているか、必ず確認してください。 ・ネジがゆるんだまま本機を使用すると、ケガをする恐れがあります。	
本機の下に破れにくく、滑りにくいシートなどを敷いてください。 ・本機がシートの上で滑り、転倒してケガをする恐れがあります。 ・床面を傷つけたり、汚したりする恐れがあります。	
電源プラグや電源コードは濡れたり燃えやすい物が近くにあることを確認して使用してください。 ・感電、発火の原因になります。	

⚠ 注意	
設置や移動するときは、電源プラグを抜いてください。 ・感電する恐れがあります。 ・事故の誘発やケガをする恐れがあります。	!
移動時には、歩行デッキの後部を持ち上げて移動してください。前にローラーがついておりますので簡単に移動できます。落とさないように注意してください。	
ベルト面が直射日光にあたる場所や、高温の場所には設置しないでください。 ・ベルト劣化の原因になります。 ・カバー等が変形することがあります。	⊘
屋外や浴室付近、湿気やホコリの多いところ、水滴などがかかる場所には設置したり保管しないでください。 ・感電する恐れがあります。 ・さびが発生したり故障の原因になる恐れがあります。	
本機は重量物であるため、無理な姿勢で持ち上げたり、支えたりしないでください。	

## ●電源の取り扱いについて必ず守っていただきたいこと

 警告	
<u>電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。</u> ・感電やケガをする恐れがあります。	

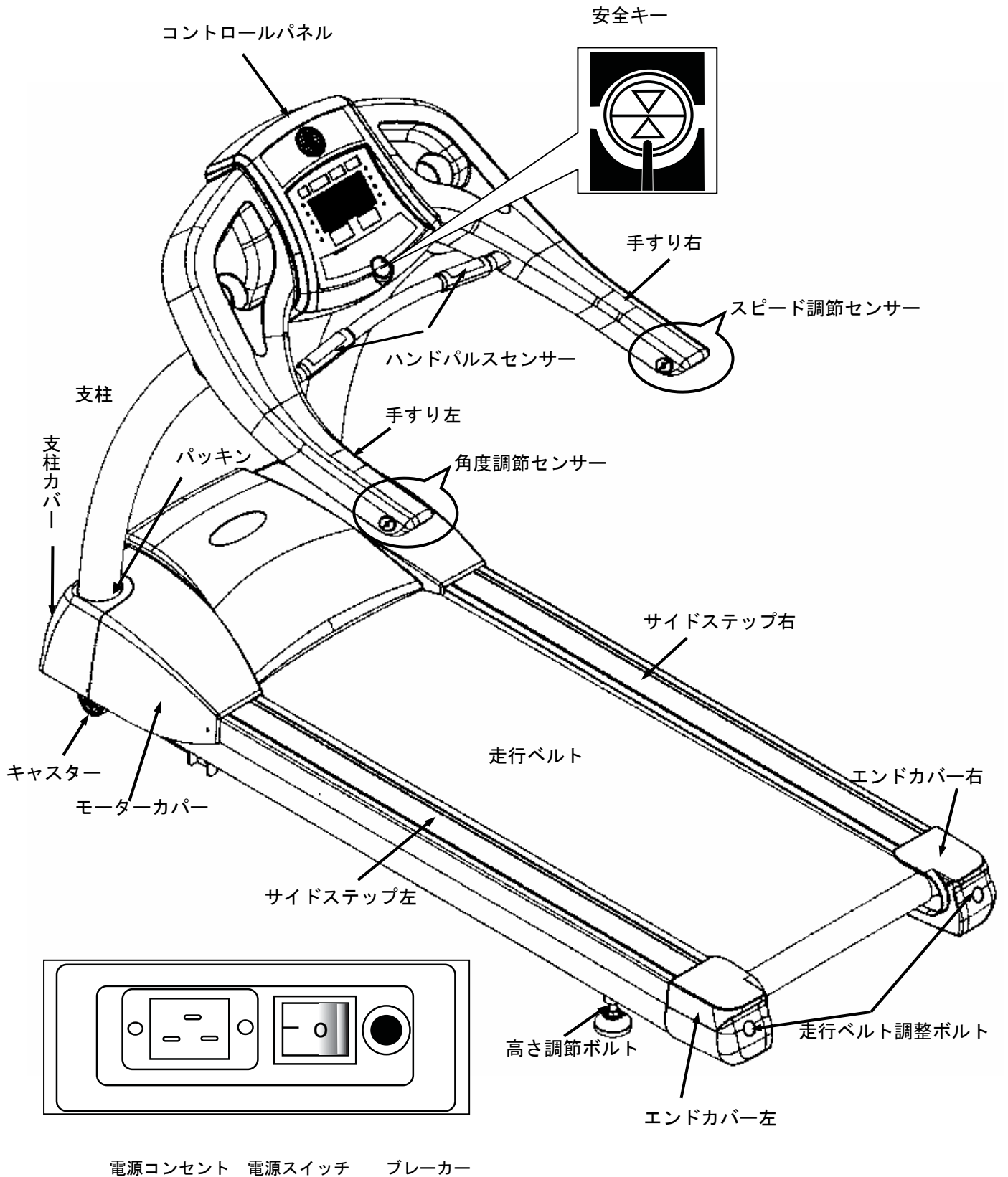
 警告	
<u>電源プラグを引き抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。</u> ・電源コードが断線やショートして火災や感電の原因になります。	
<u>アースは確実に取り付けてください。</u> ・静電気や故障のときの感電防止のために、アースは必ず取り付けてください。アースの取り付けは、お近くの電気工事店へご相談ください。(取り付け工事は有料です)	

 注意	
<u>電源プラグはホコリを拭きとり、コンセントにしっかり根元まで差し込んでください。</u> ・感電、ショート、発火の原因になります。 ・使用中に電源プラグが抜けると急にベルトが停止し、ケガをする恐れがあります。	
使用後は電源スイッチを切り、使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。 事故やトラブルにつながる恐れがあります。	
<u>電源は必ず交流200V/15A使用してください。</u> ・火災や感電の原因になります。	
<u>タコ足配線は、しないでください。</u> ・火災や感電の原因になります。	

## お願い

<ul style="list-style-type: none"> <li>・本機を火気あるいは熱源の近くに保管しないでください。</li> <li>・本機の表示ユニットは精密な電子部品でできています。移動するときなどに衝撃を与えたり振動の加わる場所での使用は避けてください。(動作が不安定になったり破損する場合があります。)</li> <li>・本機の使用環境温度は+10~+35℃です。この温度範囲外での使用は避けてください。(故障の原因になります。)</li> <li>・運動中は、たばこを吸わないでください。</li> <li>・歩行デッキやベルトのすきまなどに異物を入れないでください。特にお子様のいるご家庭は注意してください。(異物が入ったままで使用すると故障の原因になります。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本機を廃棄するときはお住まいの市区町村の指導に従って処分してください。(環境汚染の恐れがあります。)</li> </ul>
--	---

# 各部の名称



## 内容部品の確認

	#2-9 	#3-14 	#3-6 	#3-5
本体 X1	コンソール X1	支柱 X1 set	支柱カバー左右 X 各 1	
#3-9 	#3-2 	#3-1		
X1 X1	X1 X1			
パッキン X2	手すり左右 X 各 1			
#3-3 	#3-4 	#3-7 		
ボルト M8x25mm X 4 (手すり)	ワッシャーM8 X 4 (手すり)	ネジ M4x10mm X 4 (支柱カバー)	レンチ 10mmX1	
	#2-23 	#27 		
走行ベルト調整 レンチ 6mmX1	安全キーX1	電源コード X1	シリコンスプレーX1	
	#3-8 			
レンチドライバー×1	ボルト M12x40mm X4 (コンソール.支柱)	ハートレート センサー×1		

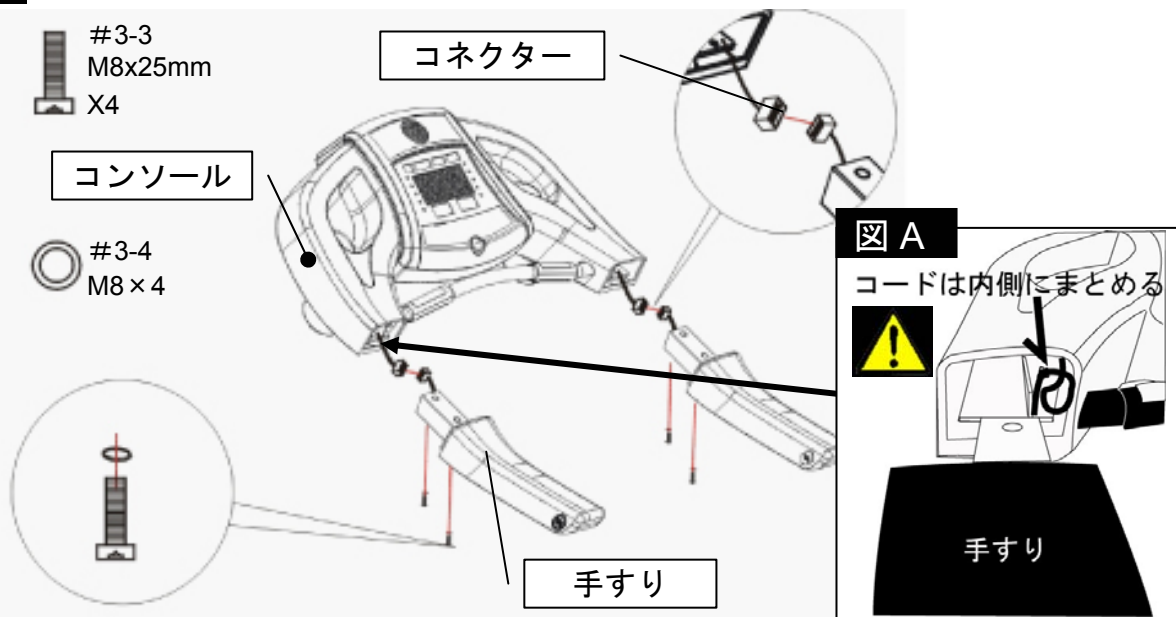


# 組み立て

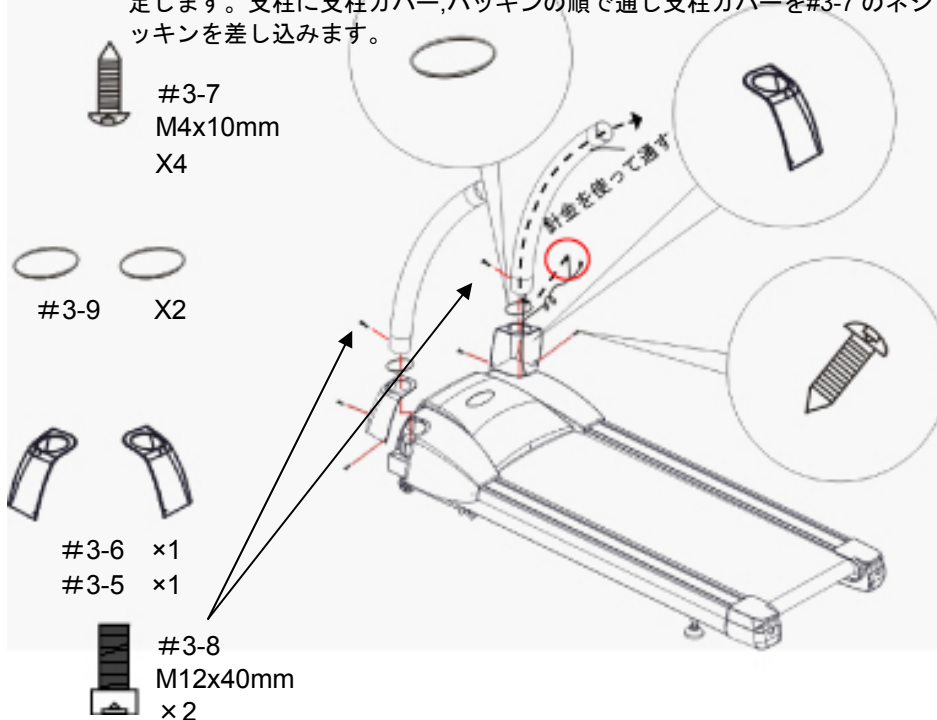
## 設置前のお願い

設置場所は床面が必ず丈夫で水平な場所を選んでください。傾斜のついている場所でご使用されると走行ベルトがずれる場合がございます。また本製品は実際にご使用される時は走ったり、歩いたりしますのでかなりの衝撃が床に掛かります。必ず固い床でのご使用をお願いいたします。重量物ですので箱から取り出すときは十分に注意してください。

- 1** コンソールと手すりを下図のようにコネクターをつないでからボルト、ワッシャーで取り付けます。その際に余ったコードは下記の図 A を参考に挟み込まないように注意して取り付けてください。

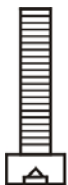


- 2** 右側の支柱に付いている針金を解き、パイプの下から出ている針金で本体から出ているケーブルを軽く結びパイプの中にケーブルを通します。下図のように支柱を本体に差込み#3-8のボルトを10mmL型レンチで固定します。支柱に支柱カバー、パッキンの順で通し支柱カバーを#3-7のネジで固定します。支柱カバーにパッキンを差し込みます。

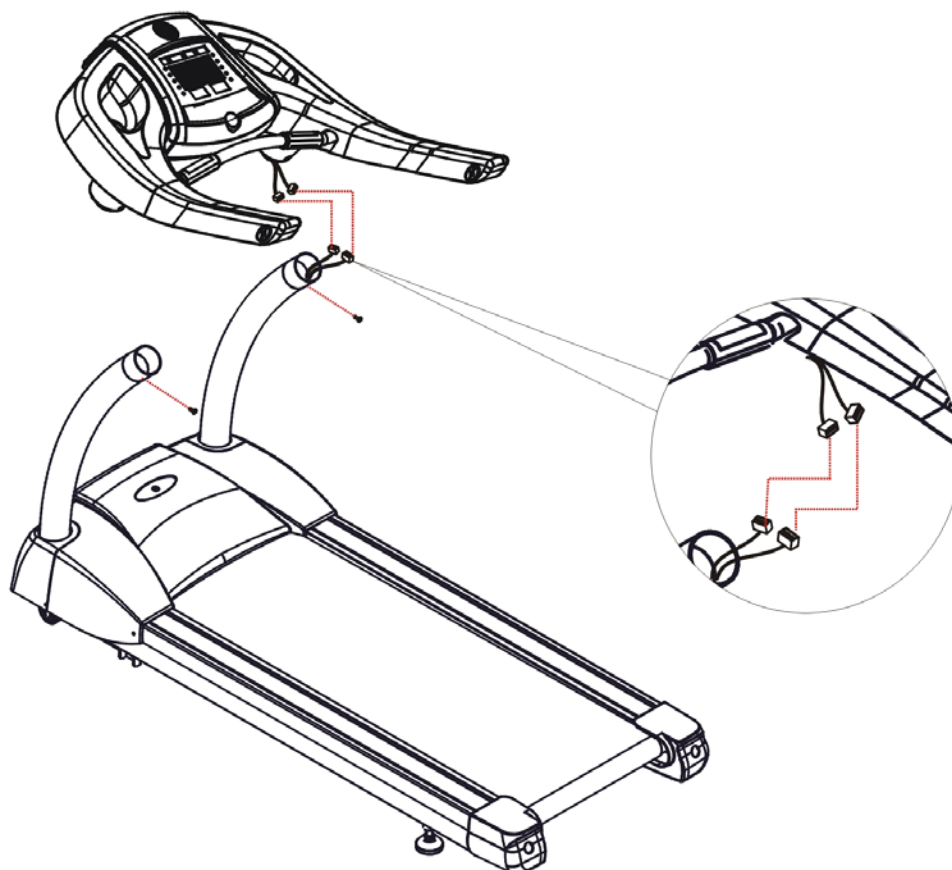


# 3

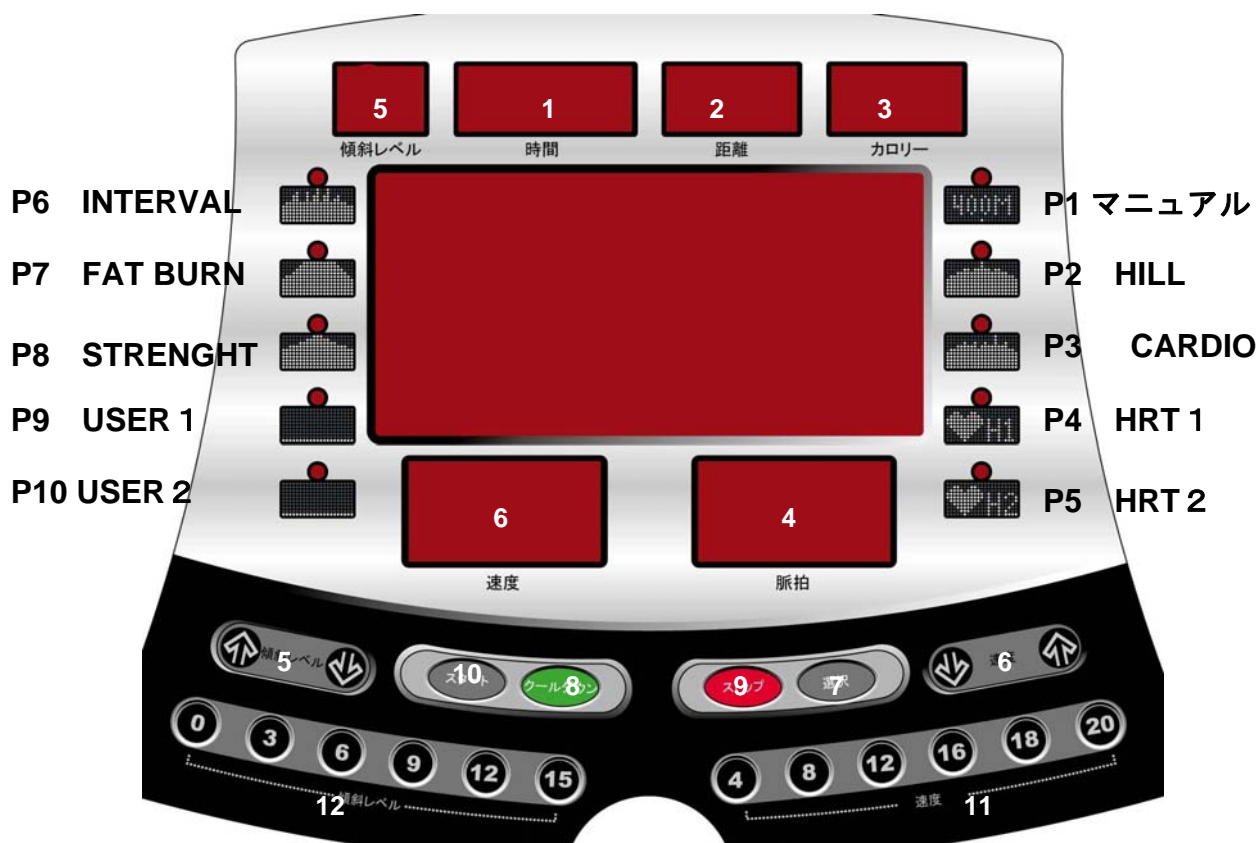
コントロールパネルと支柱のコネクターを接続してから#3-8のボルトを使ってコントロールパネルを支柱に差し込み、セットします。  
コードを挟み込まないように注意してください







#3-8  
M12x40mm  
×2

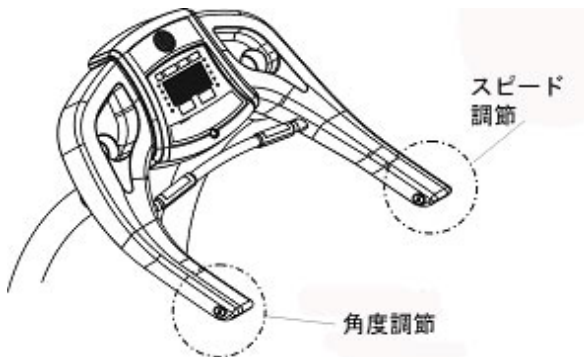


## コントロールパネル



- 1.時間 : 運動時間の表示
- 2.距離 : 走行距離を表示
- 3.カロリー : おおよそのカロリーを表示
- 4.脈拍 : 1分間の平均的な脈拍を表示
- 5.傾斜レベル :   角度の調節・プログラムの選択(P1~P6).  
傾斜レベルは窓に表示
- 6.速度 :   速度の調節・速度は窓に表示
- 7.選択 : プログラム選択時の決定ボタン, ディスプレイの時間/カロリー/脈拍/距離の切替え
- 8.クールダウン : 徐々にスピードを落としていきます。
- 9.ストップ : 走行ベルトをストップします。
- 10.スタート : 走行ベルトをスタートさせます。
- 11.クイック速度/角度 : マニュアルモード (P1) の時にワンタッチで希望の角度・速度まで調整することが出来ます。

# 使 用 方



## スピード調節:

右外側のセンサーをタッチすることによって0.5k/hずつ上がっていきます。内側のセンサーをタッチすると0.5k/hずつ下がっていきます。

## 角傾斜レベル:

左外側のセンサーをタッチすると1%ずつ角度が上がります。内側のセンサーをタッチすると1%ずつ角度が下がります。

## ストップ:

左右の手すりのスピードの外側・角度の外側を同時に触ると走行ベルトがストップします。

## クールダウン

P1 (マニュアルプログラム)で使用時に"クールダウン"を押すと徐々に走行ベルトのスピードが遅くなっていきます。これはトレーニングには必要で運動時にできる疲労物質の一つである筋肉中の乳酸の除去を促進する効果があり、疲労回復を速めることができます。"クールダウン"を押すと30秒ごとにその時のスピードの30%ダウンのスピードに落ちていきます。最後は自動的に止まります。

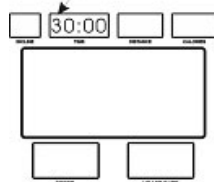
## ハートレートトレーニング (H.R.T)

H.R.T1 : 最大心拍数の60% H.R.T2 : 80%でのトレーニング

- " 選択"ボタンでH.R.T1 もしくはH.R.T2 のどちらかを選択します。  
" 時間 "の表示窓に30分と表示されます。  
↓ ↑ ボタンで5~99分まで設定できます。入力後、"選択"を押します。



時間セット



- 2). 脈拍の画面が点滅します。そこに年齢の入力を ↓ ↑ ボタンで設定します。



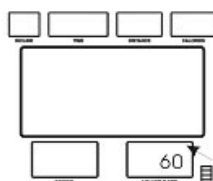
(10~90歳まで設定できます)

入力後"選択"を押します。



年齢セット

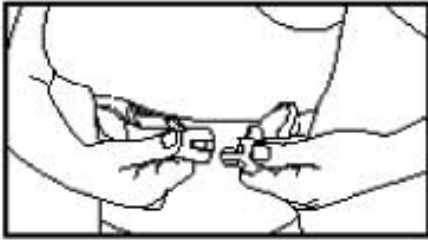
- 3). 次に目標最高脈拍の入力をします。  
"脈拍"の表示窓が点滅しますので"60~220"の間の数値を矢印ボタンで選び"選択"を押します。



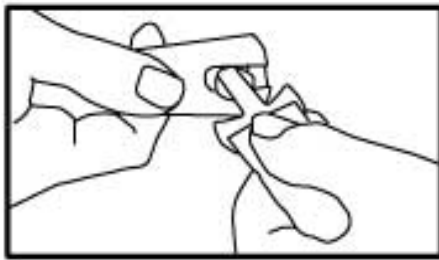
目標脈拍  
セット

- 4). " スタート " を押します。  
走行ベルトが動き出し運動を開始します。脈拍に合わせて角度、スピードが自動で調節されます。
- 5). 運動終了後、"ピピッ"という音とともに走行ベルトが自動で停止します。

# ハートレートセンサーの使い方



ベルトを胸の辺りでつなぎます。  
センサーは必ず直接、素肌に密着するように装着してください。



結合部を穴に通し、はめ込んでください。



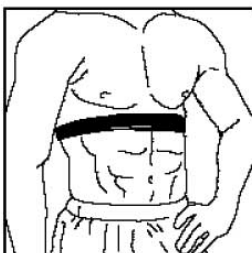
ハートレートの中央部がお腹のみぞおち部分に来るようにセットして下さい。

心拍数が表示されない場合、下記をご確認下さい。

1. ハートレート中央部がみぞおち部分に着用しているか？
2. ハートレートの両側の電極部が肌に密着しているかどうか確認して下さい。



ハートレート中央部裏の電極と肌の間が乾燥していると表示が不安定になることがあります。やや汗をかいた状態のほうが表示はより安定します。電極部を水で濡らして装着をして下さい。



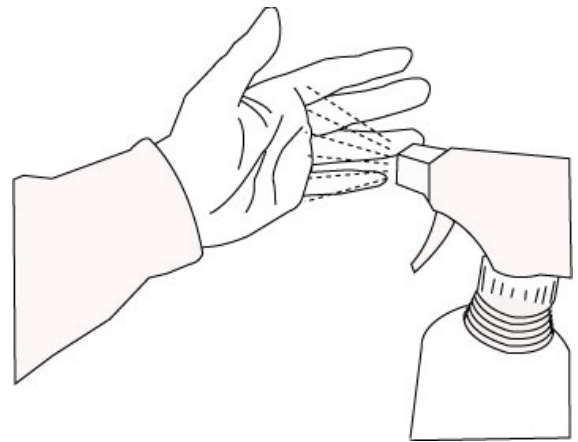
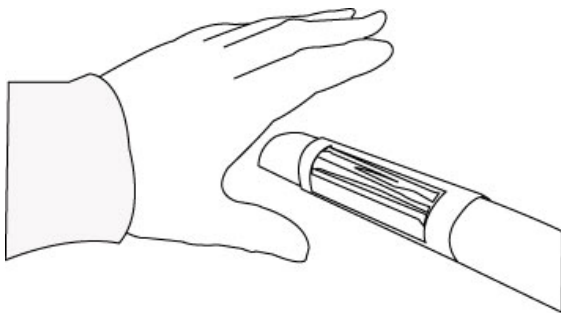
もしトラブルが解消されない場合はお求めの販売店、代理店までご相談下さい。

## ハンドパルス

スタートボタンを押し走行ベルトが動き始めたらハンドパルス部を握る。

個人差により表示するまでに数秒、数分かかることがあります。

脈拍がでにくい場合は手の平を霧吹き等で少し湿らせてください。

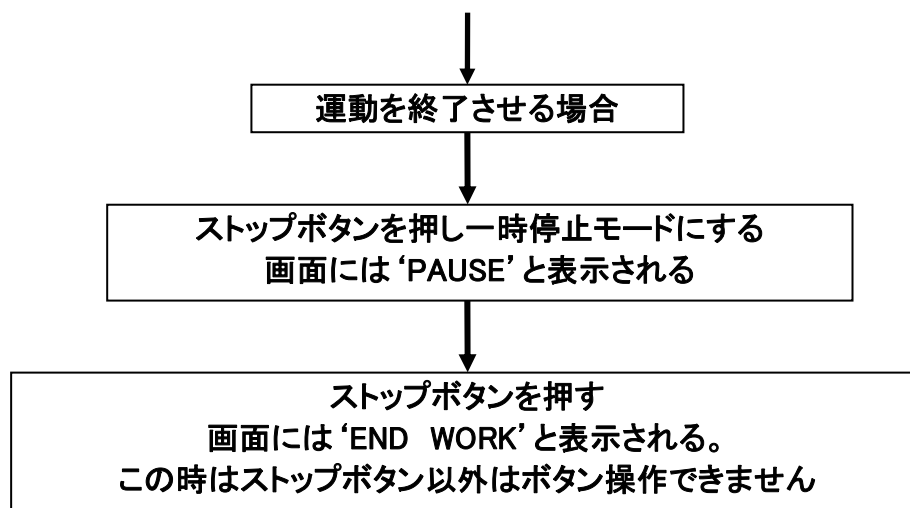


## 簡単操作方法



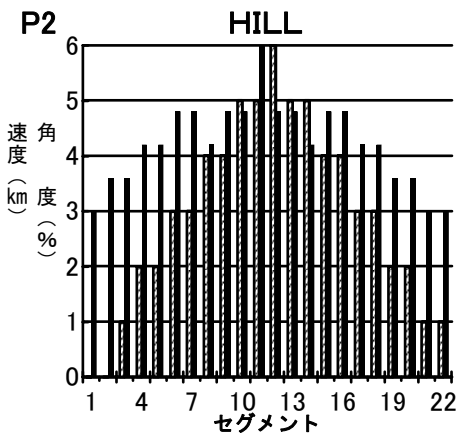
設定なしでスタートさせる場合  
(マニュアルプログラム)

1. スタートボタンを押す: ⑩  
(3・2・1とカウントダウン開始後走行ベルトがスタート)
2. 速度 ↓ ↑ でご希望の速度にする: ⑥
3. 傾斜レベル ↓ ↑ でご希望の角度にする: ⑤

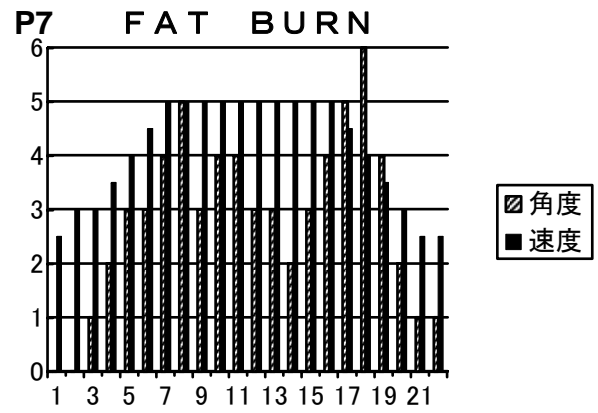


再び運動する場合はもう一度ストップボタンを押して初期画面に戻してから上記のプログラムスタート方法で運動を再開してください。

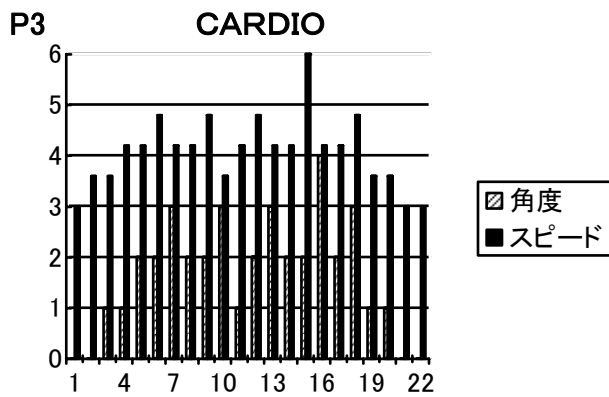
# プログラム種類



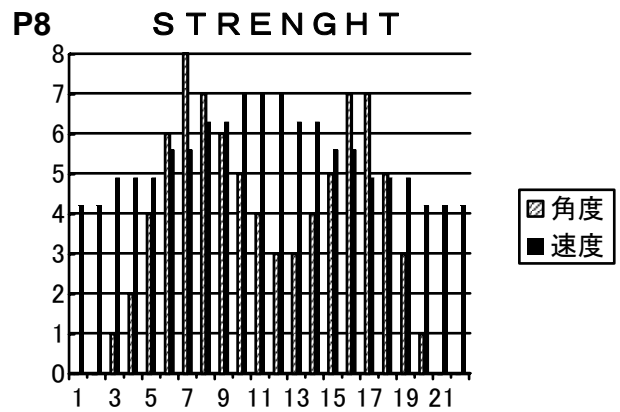
傾斜をつけた山登りをするかのようなプログラム



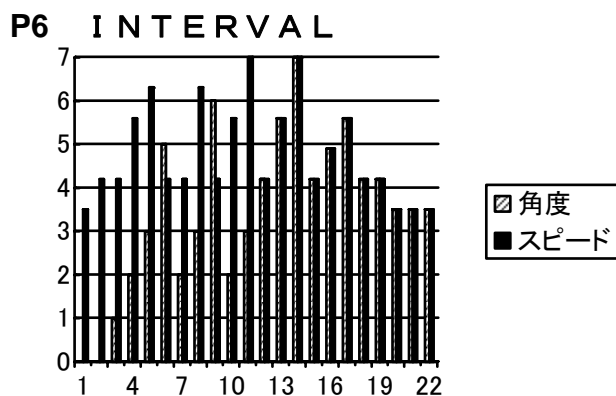
脂肪燃焼のプログラム



心肺機能を向上させるプログラム



筋力をアップするプログラム





少し高めのワークと休息を取り入れたプログラム





## プログラム操作方法

### ●MANUAL (マニュアルモード)

"スタート"押す

好みのスピードに設定 : ⑥  

好みの角度に設定 : ⑤  

### プログラムセッティング

#### ● P2~P8 プログラム

P2 基本最高スピード: 6km/h

P3 基本最高スピード: 6km/h

P6 基本最高スピード: 7km/h

P7 基本最高スピード: 5km/h

P8 基本最高スピード: 7km/h

P2~P8 (スピード/傾斜プログラム)

基本入力設定: 30 分

分割:21



傾斜レベル : ⑤   で P1~P8 を選択  
P4.P5 はハートレートトレーニング 11 ページ参照

### 運動時間の設定

選択"ボタン" : ⑦を押して運動時間の入力



傾斜レベル : ⑤   ボタンで運動時間の入力



スタート : ⑩を押す

速度 : ⑥   ボタンでスピードの設定

傾斜レベル : ⑤   ボタンで角度の設定

### ●P9~P10(ユーザープログラム)

  ⑤か⑥で"U1/U2" を選ぶ  
選択 : ⑦ボタンを押す。

ボタン   ⑤か⑥でカロリーを入力 "選択" ⑦ボタンを押す。

1~21 セグメントの各セグメントごとに好みのスピードと角度を入力(セグメントの移動は選択ボタンで移動)

⑤角度入力、⑥速度入力後⑦選択を押して次のセグメントに移行する。

選択ボタンを押して最後のセグメントまで入力後"選択"を押す。

"スタート" ボタンを押して運動開始



## お手入れと整備

**警告** 修理、清掃をする前に必ず電源コンセントを抜いてください。

### 《お手入れ》

走行板や走行ベルトが汚れると、摩擦が増大して本来の性能を維持できなくなりますので、定期的に清掃を行ってください。

(イ) 走行板 — やわらかい乾いた布で走行板の上・走行ベルトの裏のホコリやシリコンのカスを拭きとってください。その後シリコンを板中央部に噴霧してください。

### 重要

(ロ) 本体やフレームの汚れは布に石鹼水を含ませ、よく絞って拭き取り、そのあと乾いた布でよく拭き取ってください。シンナー、ベンジン、ガソリン、磨き粉などで拭かないでください。内部が故障したり、プラスチックや金属部分の変質、ひび割れなどの原因になります。とくに金属部分についた汗は乾いた布でよく拭き取ってください。サビが出たり塗装がはがれる原因となります。

(ハ) モーターカバー内のホコリも 2~3 ヶ月に1度モーターカバーをプラスのドライバーで開けて、モーターや IC 基盤に付いたホコリを掃除機で取ってください。

(基盤の配線の接続ゆるみがないか確認してください。: 指で配線を押えてください)

## 走行板の潤滑方法

### ● 歩行面の潤滑

本製品は工場出荷時、走行面に潤滑剤が噴霧されております。

しかし、ご使用されるにつれ走行板表面・走行ベルト裏が乾燥又は汚れてくると摩擦が増大して本来の性能を維持できなくなりますので定期的に、清掃と潤滑剤の噴霧が必要になります。

季節・ご使用頻度・お部屋の環境・温度・湿度・ご使用者の体重・蹴り方等によって異なりますのでご使用条件に合わせて清掃及び潤滑剤の噴霧をお願い致します。

### ● 歩行面の清掃と潤滑剤（シリコンスプレー）の噴霧方法

走行ベルトを持ち上げ板の表面とベルトの裏側をきれいに拭いてください。

◇ 拭き取りにくい場合は走行ベルトを弛めてください。ベルトの張り調整方法参照  
走行ベルトの端を持ち上げ潤滑剤を走行板表面に（歩行する位置全体・できるだけ中央部奥の方）左右両側から噴霧してください。

1 箇所の噴霧時間は 4~5 秒ぐらいが適当ですが、乾燥の度合いにより量を調整して潤滑剤（シリコン）の噴霧目安

◇ ご使用後に走行板表面（中央部）を手で触れてみてどの程度乾燥しているかを確認する。  
はじめの1週間毎日確認していただき目安の噴霧日数を決める。

潤滑剤を多量に噴霧するとマシンの機能にかえて悪影響を与えます。粘りつくほど噴霧しないでください。粘りついた場合はペーパータオル等で拭きとってください。

標準の噴霧目安（家庭にて使用の場合）1週間以上使用しない場合使用前に必ず噴霧してください。

### 注意

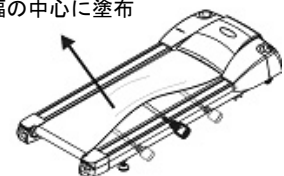
◇ 潤滑剤（シリコンスプレー）がなくなった場合はお近くのホームセンター等でお求めください。  
<ミシン・編機の道糸記入の物。>

× KURE556・CRC等はべとついて、ゴミが付着しやすいため、かえて滑りを悪くしますのでご使用しないでください。

モーターカバー内の電気部品及び金属部分に水滴等が付着しないようにしてください。

★ 整備をしていただくことにより製品の寿命も長くなります。

幅の中心に塗布

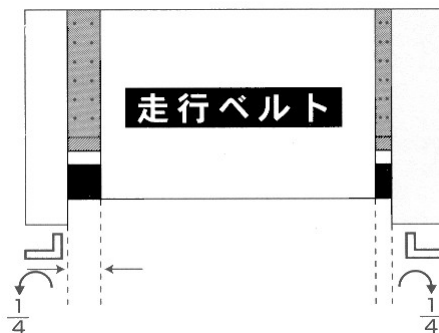


## 走行ベルト調整方法

走行ベルトの張りは、製造工程で適切に調整して出荷していますが、輸送中や平らでない場所での使用、また使用者の歩き方によってずれたり、長期間の使用によって伸びることがあります。トレーニングの前には必ずベルトの走行状態を確認し、もし左右のずれやのびがあれば以下の手順にそって走行ベルトの調整を実施してください。

### 《ベルトが左右どちらかにずれている場合》

- 1 約 2-3km/h の速度で調整してください。  
(初めは乗らないでください。)
- 2 ベルトが中央部分にもどり、約 30 秒間その状態が続いていればベルトのかたより調節は必要ありません。もしベルトが左右ずれたままの場合は、すぐに適切な調節をおこなってください。



走行ベルトが右にずれた状態

(六角レンチを使用してください。)

- 3 ベルトが右側にかたよっている場合は、付属の六角レンチを使って、右側の後部ローラーの調整ボルトを、右回し(時計回り)に 1/4 回転、左側を左回し(反時計回り)に 1/4 回転させてください。

一度に 1/4 回転より大きくレンチを回さないでください。

- 4 ベルトが左側にかたよっている場合は、逆に左の後部ローラーの調整ボルトを、右回し(時計回り)に 1/4 回転、右側を左回し(反時計回り)に 1/4 回転させてください。



### 注意

- ① 調節した後 15 秒位いでベルトが中心の位置にならない場合、3 番の手順を繰り返してください。

### 《走行ベルトがすべる(スリップする)場合》

- 1 走行板及び走行ベルト裏のよごれをよく拭き取ってから、ベルトを手で上げて走行板中央部にシリコンを噴霧をしてください。

- 2 付属の六角レンチを使って、左右両側の後部ローラーの調整ボルトを、右回し(時計回り)1/4 回転ずつまわしベルトを均等に張ってください。

ゆるめる場合は左へまわす。

- 3 ベルトを作動させ歩行(時速 2-3 Km)し、ベルトの張り具合をチェックしてみてください。そして前項の 1-4 の左右の位置の調整をおこなってください。

モーターVベルトの調節

- 4 走行ベルトを調節しても、走行ベルトがすべるようでしたら、モーターのVベルトのゆるみが考えられます。

モーターカバーを開けて、モーターを取り付けてあるボルト、ナットをゆるめ、モーターを少し移動して、Vベルトの張り調節してください。(モーター取り付けボルト、ナットはしっかり締めてください。)



### 注意

- ① 過度に走行ベルトを張りすぎないでください。ベルトの破損や前後ローラーのベアリングをいためる原因になります。走行ベルトの張り具合はベルトの中央部を(左右)持ち上げて 5-7cm が目安です。歩き方に個人差がありますので微調整をお願いします。
- ② 走行ベルトは消耗品となりますので必ず適切な調整をおこなってください。

# トラブルシューティング

症 状	原因	解 決 方 法
モニターに何も表示されない	A). 本体の電源が入っていない B). モニターの配線が抜けている、もしくはコネクタが抜けている C). 安全キーが所定の位置に付いていない D). モーター基盤のヒューズが切れた	●電源を確認して下さい。 電源横にあるブレーカーを確認して下さい。 ●本体と支柱、支柱とモニターとの配線の接続を確認して下さい ●安全キーをモニターの所定の位置にセットしてください。 ●オン・オフスイッチを確認してください。 ●電源を抜いて約10秒後に電源を入れる。 ●モーター基盤ヒューズ交換 (3.15A-250V)
モニターの表示が異常	電磁波、ノイズ、静電気等によりモニターのコンピューター損傷	●電源を抜いて約10秒後に、電源を入れる。 ●モニター基盤の交換。 (表示が異常の部所の部品交換) ご購入店にご連絡下さい
モニターにLSと表示される	A). スピードセンサーの異常 B). スピードセンサーの配線がコンピューター基盤に接続されていない。もしくは切断している C). 走行ベルトに大きな摩擦が生じている。(走行ベルト裏のシリコン不足等) ※スピードセンサーに信号が8秒以内で感知しないとエラーを表示する	●モーターカバーを開けて清掃してください。 ●モーターカバーを開けて、スピードセンサーと前ローラーの距離が約3~5mm有るか確認してください。 ●スピードセンサーの接続を再確認してください。 ●電源を抜いて約10秒後に、電源を入れる。 ※スピードセンサーの交換
モニターにE1と表示される	モーター基盤のメモリーが故障	●静電気などで壊れた。 販売店へ連絡
モニターにE2と表示される	A) 角度モーターの故障 B) 角度モーターのボリューム部配線に信号が入力していない	●モーターカバーを開けて清掃してください。 ●モーターカバーを開けて、傾斜モーターのコード接続を確認してください。 ご購入店にご連絡下さい
画面に‘LUBRICATE DECK’ と表示される	走行ベルト裏のシリコン切れ	シリコンを走行板に噴霧してスタートボタンを押す。
ランニング中に走行ベルトが 止まったような感じがする	走行ベルト張り調整不良、モータードライブベルト張り調整不良、もしくは走行ベルト、ドライブベルトの消耗	走行ベルト・モータードライブベルトの張り調整をしてください。 消耗の場合は交換
走行ベルトが左右どちらかに ずれる。	走行ベルト位置調整不良	走行ベルト位置調整
本体の下に粉が落ちている	使用している靴の裏の削れた粉	マシンの下を定期的に掃除してください。
本体から音がする	止めネジの弛み	各部分のネジを締めなおす。

## エラー対処方法 (コントロールパネルにエラー表示した場合)

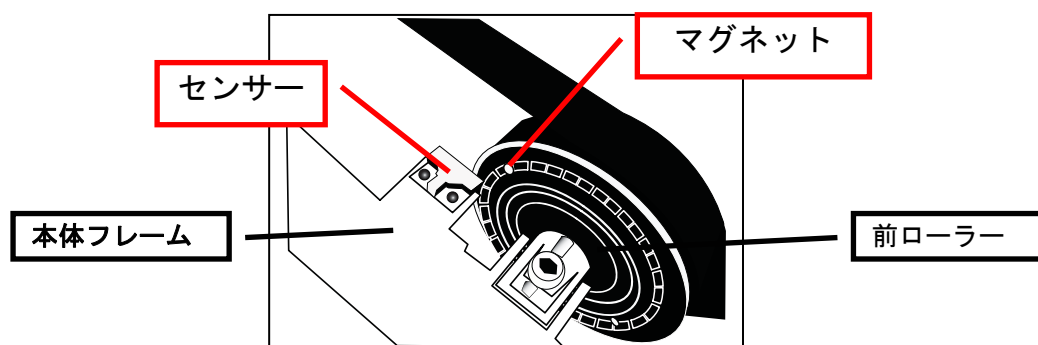
### LS: センサーへ 8 秒以内感知しないとエラーLS と表示

#### 可能原因

#### 1: センサーが感知していない

- 前ローラーの速度感知センサーが接近/遠くなる時、感知するのかわ確認する。  
またはセンサーが壊れた。

原因: 振動・衝撃による破損、ほこりなどでセンサーが読み取れない



#### 2. インターフェースの故障

- スイッチオンをして、モーターカバー内のインターフェースの信号(スピードの UP・DOWN)が 2 つ点滅しているか点検し、もし点滅している場合はモーターに電気が送られていない。  
そうであれば、インターフェースを交換すること。(詳しくは P24 参照)

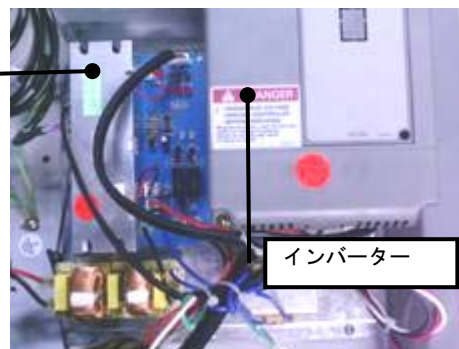
原因: 電流が不安定な場合におこる

#### 3. インバーターの不具合、または故障

- インバーターの保護装置が働いた場合は電源コードを本体から抜き、1 分間ぐらい放置する。  
その後スイッチオンする。
- a の動作をやって、モーターが動かない場合、  
インバーターの壊れた可能性があります。  
インバーターを交換する。

#### 4. モーターの故障。

インターフェース



### E1: 基盤の電気のインプットの異常

#### 原因

- スイッチオンの時 E1 が表示する。スイッチオフをしてもう一度スイッチオン、  
E1 が再び出たら、EEPROM が壊れた可能性があります。対処方法は基盤を交換する。

### E2: VR(エレベーション)モーターからの信号が送られていない

#### 原因:

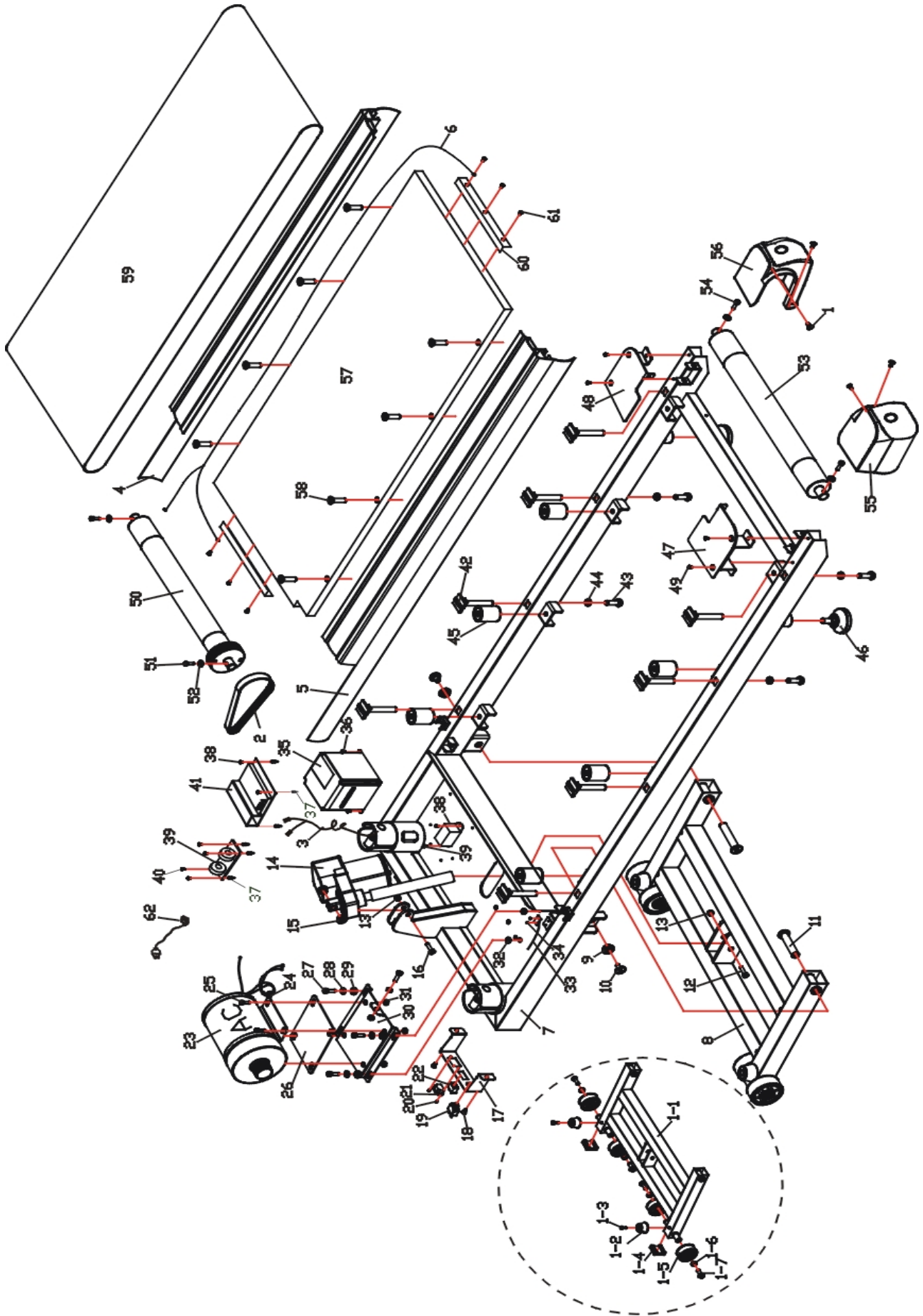
- インクラインモーターが動かない: インクラインモーターが壊れた。
- インクラインモーターが動作の途中で動かなくなる。インクラインの配線或いはモニター配線が切れた。  
配線を交換する。それでも動かない場合インクラインモーターの破損。インクラインモーターを交換する。

# パーツリスト

NF HJ-2008AC

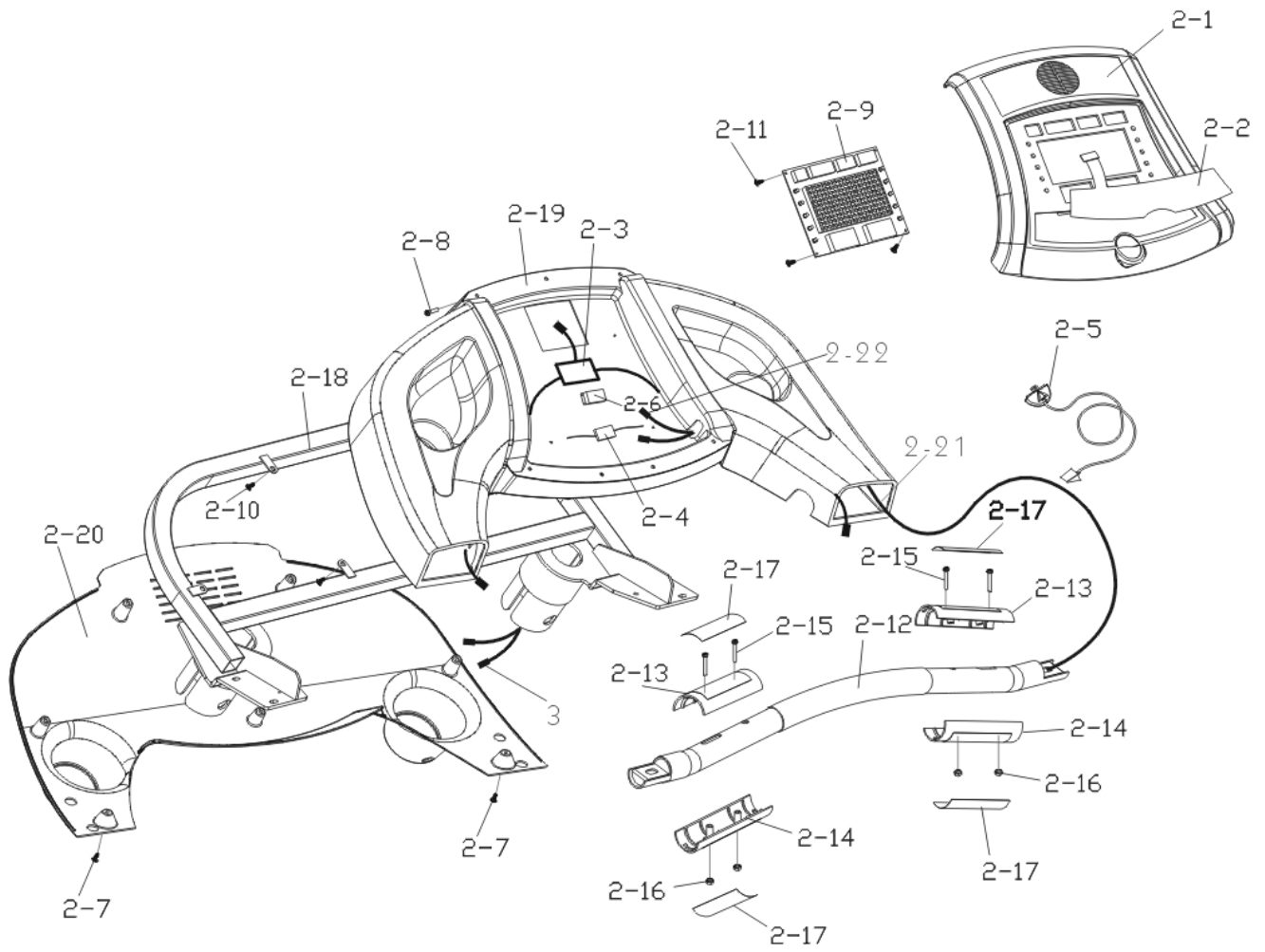
ITEM	DESCRIPTION	Q'TY	ITEM	DESCRIPTION	Q'TY
1	Bolt M5X15L, roller cover	4		<b>LIFT ARM SET</b>	
2	Drive belt	1	1-1	Incline Rack	1
3	Lower console wire	1	1-2	ABS piece	2
4	Right side rein	1	1-3	Bolt M8X20L, ABS piece	2
5	Left side rein	1	1-4	End cap	2
6	Ground wire	1	1-5	Mobile wheel	4
7	Running deck frame	1	1-6	Washer, mobile wheel	4
8	Incline Rack	1	1-7	Bolt M8X15L, mobile wheel	4
9	ABS piece	2			
10	Bolt M8X15L, lift arm	2			
11	Bolt φ12.7X65L, lift arm	2		<b>CONSOLE SET</b>	
12	Bolt M10X70L, lift arm	1	2-1	Console set	1
13	Nut M10, lift arm	2	2-2	Operational button	1
14	Incline motor	1	2-3	OTC control board	1
15	Incline motor	2	2-4	Hand pulse PCB	1
16	Bolt M10X45L, lift arm	2	2-5	Safety ket	1
17	Wire set plate	1	2-6	Receiver	1
18	Bolt M5X15L, wire set plate	2	2-7	Bolt M4X10L	6
19	Fuse	1	2-8	Bolt M4X16L	6
20	Bolt M3X8L, wire set plate	2	2-9	Panel, console	1
21	Electric socket	1	2-10	Bolt M5X10L	6
22	On-off switch	1	2-11	Bolt M3X8L	4
23	Motor	1	2-12	Hand pulse set	1
24	Clip, motor	1	2-13	Hand pulse upper cover	2
25	Bolt 3/8"X25L, motor	4	2-14	Hand pulse lower cover	2
26	Rubber plate, motor	1	2-15	Bolt M3X35L	4
27	Bolt M10X25L, motor	4	2-16	Nut M3	4
28	Washer, motor	4	2-17	Hand pulse plate	4
29	M10 washer, motor	4	2-18	Console frame	1
30	Adjustment plate, motor	1	2-19	Upper console cover	1
31	Nut, motor	4	2-20	Lower console cover	1
32	Transistor washer	4	2-21	OTC wire	1
33	Sensor	1	2-22	Upper console wire	1set
34	Bolt M3X6L, sensor	2			
35	Inverter	1			
36	Bolt M3X6L, inverter	4			
37	Nut 10mm	4			
38	Inductance	1			
39	Wave filter	1			
40	Bolt M4X10L, wave filter	6			
41	Interface	1			
42	Packing	8		<b>CONSOLE MAST SET</b>	
43	Bolt M6X15L, packing	8	3-1	Right handlebar	1
44	Washer, packing	8	3-2	Left handlebar	1
45	Rubber cushion	8	3-3	Bolt M8X15L, handlebar	4
46	Adjustable pad	2	3-4	M8 washer	4
47	End cap set plate, left	1	3-5	Right console mast cover	1
48	End cap set plate, right	1	3-6	Left console mast cover	1
49	Bolt M4X10L, end cap set plate	4	3-7	Bolt M5X15L	4
50	Front roller	1	3-8	Bolt M12X40L	4
51	Bolt M8X35L, front roller	1	3-9	Packing	2
52	Washer, front roller	2	3-10	OTC end cap (right)	2
53	Rear roller	1	3-11	OTC end cap (left)	2
54	Bolt M8X70L, rear roller	2	3-12	Bolt M12X40L, OTC cover	2
55	Left roller cover	1	3-13	Upper motor cover	1
56	Right roller cover	1	3-14	Console mast set	1 set
57	Running deck	1			
58	Bolt M8X35L, running deck	8			
59	Running belt	1			
60	Anti-static plate	2			
61	Bolt M3X10L, anti-static plate	1			
62	Power cord	1			

# 分解図 (本体)



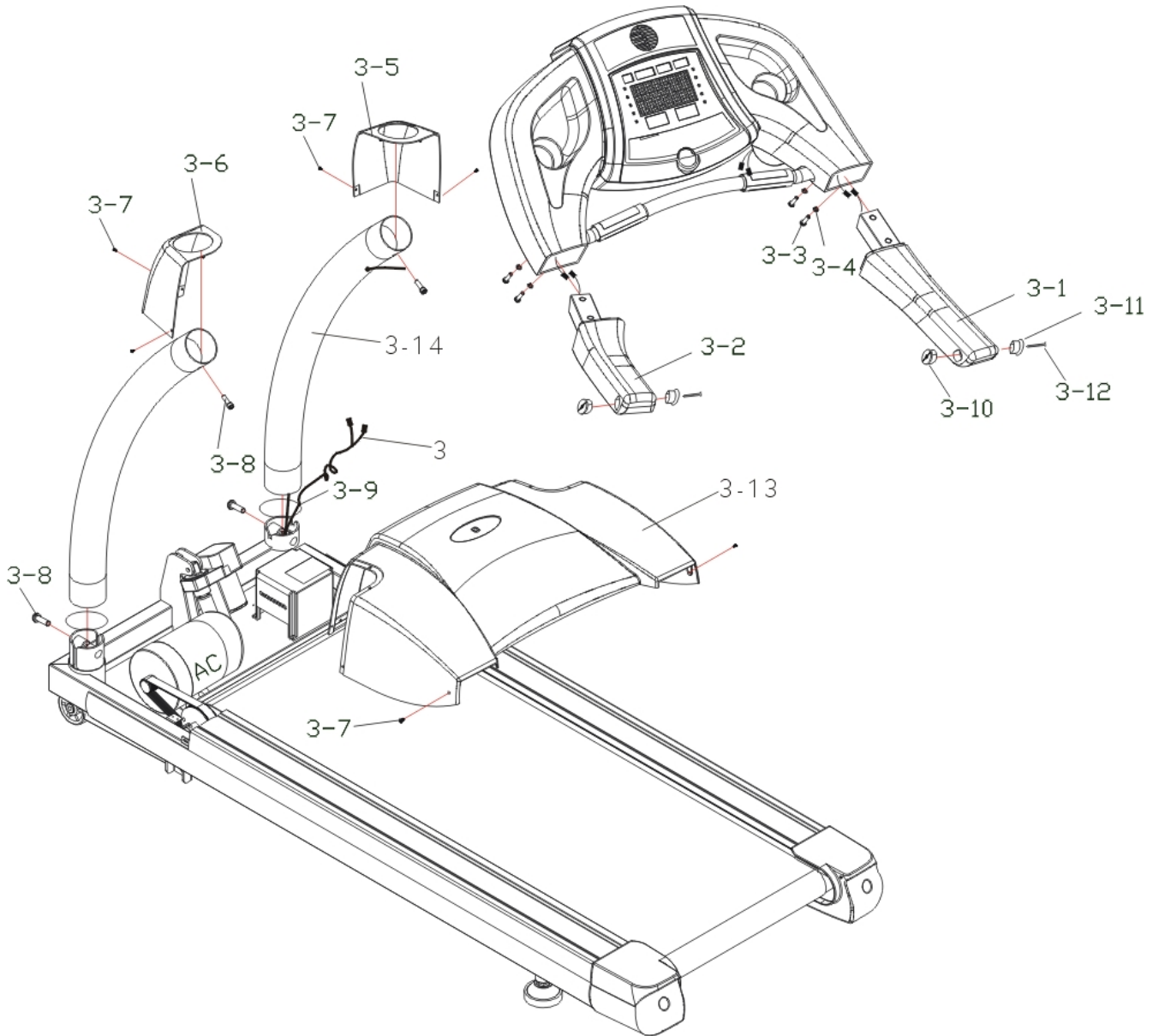


# 分解図 (コントロールパネル)

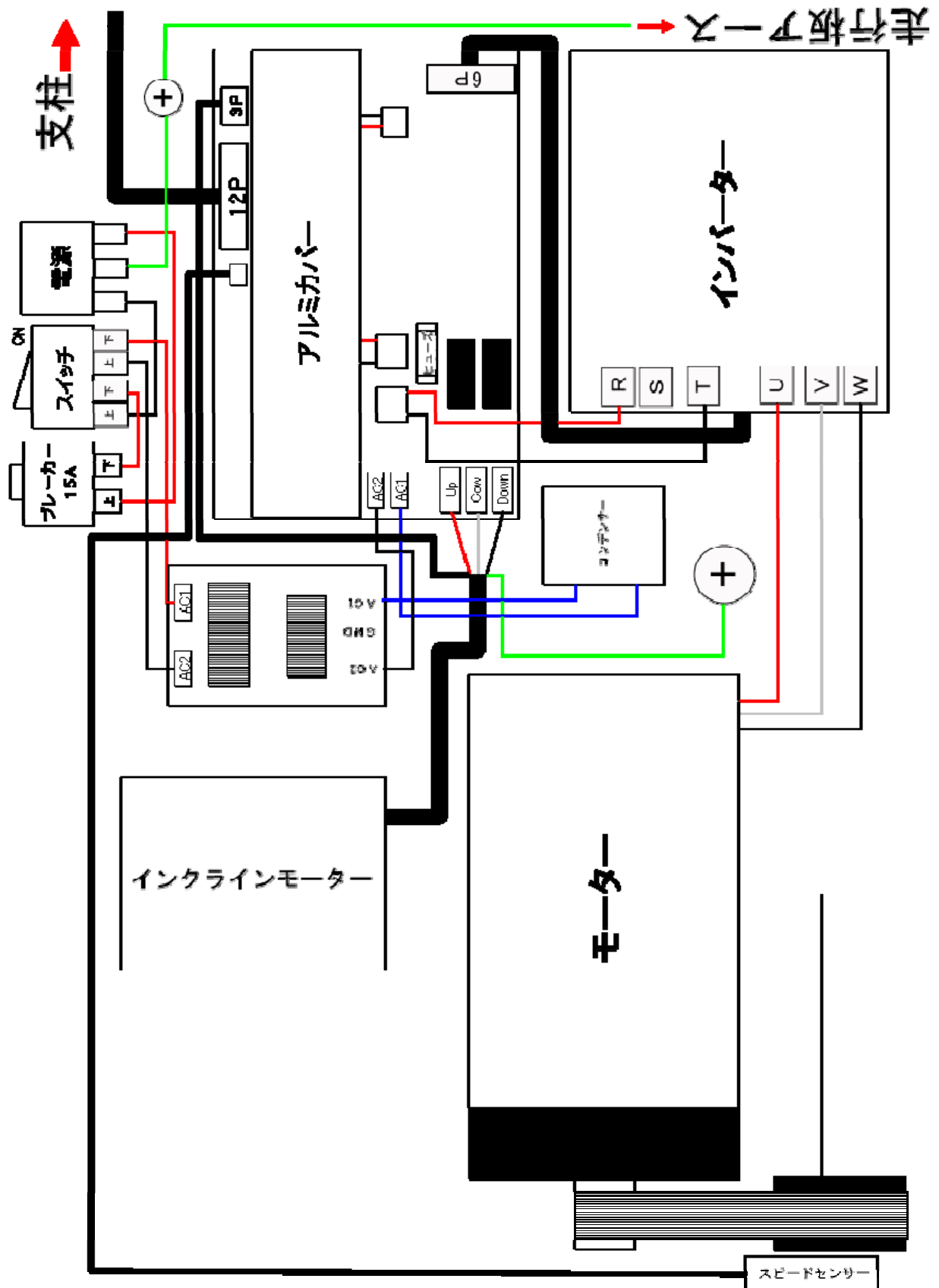




# 分解図 (全体)

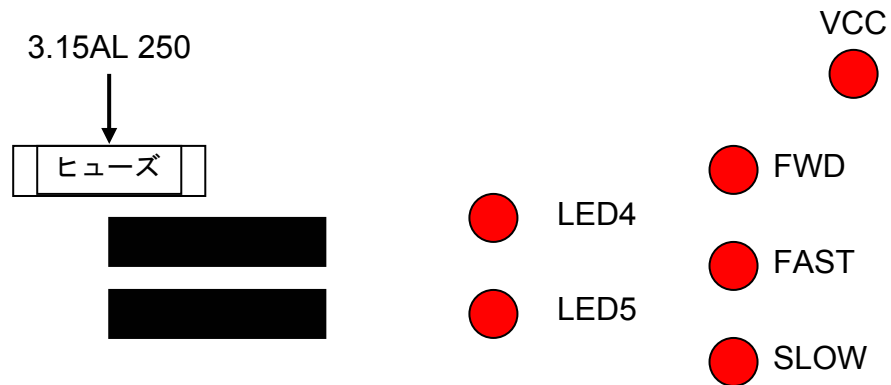


配線図



## モーター基盤 LED ランプ点灯説明

### アルミカバー



#### 基盤 LED 点灯内容

- 電源 ON 時 . . . VCC 点灯
- 作動時 . . . FWD 点灯

#### スピード

- UP 時 . . . FAST がすばやく点滅
- DOWN 時 . . . SLOW がすばやく点滅

#### インクライン

- UP 時 . . . LED4 点灯
- DOWN 時 . . . LED5 点灯

安定すると消灯

# 仕 様 書

名 称	ヘルスジョガー
形 式	HJ-2008
本 体 サ イ ズ	幅約 91.5 x 長さ約 222x 高さ約 147cm
走 路 サ イ ズ	幅約 55 x 長さ約 152.4cm
設 定 速 度	約 1.0~20.0Km/h
計 器 表 示	・速度 ・距離 ・時間 ・脈拍 ・消費カロリー 傾斜角度 ・プログラム (赤色LED)
脈 拍 (ハ ル ス) 方 式	ハンドグリップセンサー・ハートレートセンサー
走 行 時 間 表 示	0分00秒~99分59秒(カウントアップ) 99分00秒~0分00秒(カウントダウン設定範囲5分~99分) :00秒で停止。
走 行 距 離 表 示	0, 00km~999km(10m単位)
消 費 カ ロ リ ー 表 示	0~999kcal
傾 斜 角 度	0%~+15%
最 大 使 用 体 重	約 150Kg まで
本 体 重 量	約 190 kg
電 源 : 駆 動 モ ー タ ー	電源 : AC200V : AC モーター 3.0HP
使 用 環 境 温 湿 度	温度+10 ~ +40℃ : 湿度 30 ~ 80%RH
付 属 品	ハートレートセンサー、六角レンチ、ドライバー、安全キー、シリコンスプレー、取扱説明書(保証書付き)
原 産 国	台湾製

2008' 3月現在

\* 商品改善のためお断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

## 保証規定

- 1.) 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理いたします。
- 2.) 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてご購入店へ依頼してください。
- 3.) 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
  1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。使用中の傷、色の変色、変形等
  2. お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
  3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障および損害。
  4. 本書の提示がない場合。
  5. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  6. 消耗品：走行ベルト、モニターフィルム、プラスチックカバー、シリコンスプレー、手すりラバー等
  7. 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
  8. 車両や船舶等に設置された場合に起因する故障および損傷。
  9. 整備不良による場合の故障および損傷。
- 4.) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 5.) この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 品質保証書

このたびは、中旺ヘルス健康機器を、お買い求めいただきありがとうございました。本機は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。

※以下保証書につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいでください。

品名：ヘルス ジョガー

形式：H J - 2 0 0 8

ご芳名：

ご住所：

Tel. ( )

お買い上げ店名：

印

住所：

Tel. ( )

お買い上げ年月日： 年 月 日

シリアル No.

This warranty is valid only in Japan.

中旺ヘルス製品についてのお問い合わせ・ご相談は「中旺ヘルスお客様相談センター」

本社：〒452-0011 愛知県清須市西枇杷島町城並 3 丁目 2-2

E-mail：[hj@jp-chuoh.com](mailto:hj@jp-chuoh.com)

URL：[www.jp-chuoh.com](http://www.jp-chuoh.com)

東京営業所：TEL：(03)3835-4399

TEL：(052)501-2577

FAX：(052)501-2588